様式2)中長期計画に対する自己評価(1ページ以内)

全体評価

Α

S: 当初の計画を超え、目標を上回る顕著な成果が得られている。

A: 当初の計画を着実に実行してきており、目標に対し十分な成果が期待できる。

B: 当初の計画をほぼ実行できているが、一部に遅延、未達等の取組があり、目標の達成に継続した努力が求められる。

C: 当初の計画について半数以上の取組について未達であり、取組や目標に関して一定の見直しが必要である。

D: 当初の計画を大幅に下回っており、目標の達成見込みがないため、計画に関する抜本的な見直しが必要である。

評価理由

以下の大項目ごとに活動指標の達成状況を精査した結果、上記のとおりの全体評価とした。

〈人材育成に関すること〉

当初の事業計画については、概ね実施することができた。ただし、市内高等学校からの入学者数については、コロナ禍後の反動での県外進学率の増加もあり、入学者数が減少した。

〈学びの推進に関すること〉

オンライン等の活用もしながら、継続して事業を実施してきた。

〈健康・福祉の増進に関すること〉

取組件数は、2件で継続して検定試験を実施しており、概ね当初の計画通りに実施できた。

〈共同研究に関すること〉

IRについて、共同研修会を開催するなど連携して取り組んで居る。

共同研究については、昨年度から継続して青森市が主体となり新たに「東青地域における定住促進」について共同して実施している。

評価に関する備考(考慮すべき事項)

特になし。

様式3)達成目標・活動指標等	(おおむね10頁以	内)			
課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
〈人材育成に関すること〉		(取組1) 共同高校訪問の実施	年1回	1	A
青森県内の高等学校からの 市内高等教育機関への学生数 増加	5 %増	(取組2) 共同パンフレットの作成	年1回	1	A
青森県内就職率(地元定着)の 向上	5 %増	(取組1)企業説明会の開催	年1回	1	A
		(取組2) 地域企業・施設等への就職支援講演会の実施 (青森市、商工会議所)	年2回	1	A
		(取組2)企業見学会の実施	年2回	2	Α
地域と一体となった教育の 推進	のべ参加人数 590人	(取組1)あおもりフィールドスタディ支援事業の実施	年6チーム	6	S
		(取組2) 地域の国際化に関するアクティブラーニング	年1講座	1	A
〈まちづくりに関すること〉 地域コミュニティとの連携 活動	のべ参加人数 100人	(取組1) 市内町会又はまちづくり協議会との事業等の 実施	年2回	2	A
防災士の養成	のべ受講者数 50人	(取組2) 防災士養成講座の実施	年1回	1	A
〈地域経済の活性化に関すること〉 インターンシップの参加者数 向上	参加人数 210人	(取組1)企業向けインターンシップ説明会の開催	年1回	1	A
		(取組2)地域インターンシッププログラムの開発・運営	年1件	1	A
〈学びの推進に関すること〉	のべ受講者数	(取組1) 幼小中高の教育支援	年3回	5	A
共同公開講座の増加	940人	(取組2)「まちなかキャンパス公開講座」の開催 (商工会所共催)		5 0	A
共同FD・SDの充実	参加人数 200人	(取組1) 共同FDの実施	年1回	2	S
		(取組2) 共同SDの実施	年1回	1	A

プラットフォーム名:青森市産官学連携プラットフォーム

共同教育支援活動の充実	依頼件数 2 1 0 件	(取組1)各機関の出前講座等の学習メニューの充実	講座数 200件	283	A
		(取組2)郷土愛を育む共同教育活動の実施	年1回	1	A
		(取組3) 高大連携の推進	年3回	1 0	A
学習・研究成果の公開	実施回数 2 回	(取組1) 市内高等教育連携機関による一般市民、 初等教育機関対象の学習・研究成果発表会	年1回	1	A
		(取組2) 学習・研究成果の共同ポスターセッション等の 開催	年1回	1	Α
〈健康・福祉の増進に関すること〉	検定受験者数 390人	(取組1) ヘルスリテラシーの向上 (あおもり健やか力検定等)	検定実施	1	Α
健康・福祉の推進		(取組2) 食を通した健康増進活動の推進 (あおもり食育検定等)	検定実施	1	A
〈共同研究に関すること〉 共同研究	取組件数 4件	(取組1)共同IR	1件	1	A
		(取組2) 地域の課題解決に関する共同研究	3件	3	A